

登呂博物館
特別展

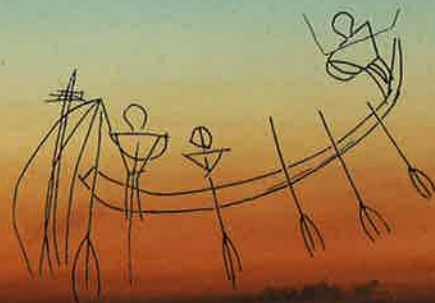
舟の力

～古代人があこがれたナリモノ～

平成24年10/6(土)～12/9(日)



丸木舟(登呂遺跡出土)



線刻絵画土器(荒尾南遺跡出土)



船形廻輪(新開4号墳出土)

静岡市立登呂博物館

〒422-8033 静岡市駿河区登呂5-10-5(登呂公園内)

開館時間 午前9時～午後4時30分 休館日 月曜・祝日の場合は翌日
観覧料 大人(個人)300円/(団体30名以上)250円・中学生以下無料

2階/特別・企画展示室

TEL 054-285-0476

交通

- バス
JR静岡駅南口から「登呂遺跡」行き
終点下車約12分
- 車
静岡ICから約10分
登呂遺跡南側に
有料駐車場あり

舟の力 ~古代人があこがれたノリモノ~

古代、周りを海に囲まれた列島から、櫂をこいで海に乗り出した人々がいた。

魚を獲り、川や湖沼を渡ってモノを運ぶ人々がいた。

古代の人々にとって船は、遠くまで人やモノや文化までも運ぶ夢のノリモノであったから

この世の命を他界に送り出すノリモノとしても船が用いられた。

あるいは神を迎える祀りごとに船は重要な意味を持った。

人を乗せ、モノを乗せ、魂を乗せ、願いを乗せ、はるか遠くの地まで。

古代の人々が船に抱いた憧れは、遺跡から出土した遺物の中に残され、現代の私たちに伝えられる。



舟形埴輪

滋賀県栗東市 新開4号墳出土
栗東歴史民俗博物館 所蔵



舟形埴輪

奈良県葛城市 寺口和田1号墳出土
奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 所蔵



線刻絵画板

兵庫県豊岡市出石町 袴狭遺跡出土
兵庫県立考古博物館 所蔵

関連事業

記念講演会「舟の力」

日時:平成24年11月11日(日)

午後1時~4時30分(受付12時30分より)

会場:登呂博物館1階 登呂交流ホール

演題・講師

★「日本の丸木舟ー北・中・南の領域ー」

甲南大学教授 出口晶子氏

★「丸木舟建造記録」

写真家 出口正登氏

★「他界へ翔(かけ)る船」

元同志社大学教授 辰巳和弘氏

受講者定員 60名/受講料:無料

応募方法:10月29日(月)より電話受付

静岡市コールセンター 054-200-4894(8:00~22:00)

展示解説

10月21日(日)・11月18日(日)・12月2日(日)

午後1時30分より特別企画展示室で開催

※ご希望者は直接会場へ(観覧料が必要です)

実演「丸木舟づくり」

場所:博物館西側入口横 随時

考古学ワークショップ予定(ミュージアムショップ主催)

☆古代アクセサリ(勾玉・管玉)づくり 材料費 500円

☆万華鏡づくり 材料費 800円

日時:10/13(土)・10/28(日)・11/10(土)・11/25(日)

午前10時~午後3時(勾玉づくり受付は午後2時半まで)

※材料が無くなり次第、終了となります。

場所:登呂博物館1階交流ホール

予約不要・チケットはミュージアムショップでお求め下さい。



線刻絵画土器

岐阜県大垣市 荒尾南遺跡出土
岐阜県博物館 保管



遣唐使船模型

フェルケール博物館(静岡市) 所蔵

静岡市登呂博物館

〒422-8033 静岡市駿河区登呂5-10-5

☎054-285-0476

